



福島南ロータリークラブ

事務局/〒960-8151 福島市太平寺字通吹 6-2 ザ・36・メイファイブ 1F2号室
tel. 024-546-3793 fax. 024-545-7878
例会場/サンパレス福島 〒960-8101 福島市上町 4-30
tel. 024-523-3811(代) fax. 024-23-0375
HP アドレス <http://www.inaka.ne.jp/f-southrotary/index.html>



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011年-2012年 RI テーマ

- 会長：高橋和之 ■幹事：菅原節子
- 会報委員長：松崎弘昭 ■副委員長：鈴木光一
- 委員：丹治智幸 丹治洋子 福田昌明

第18回例会

平成23年11月9日(水) サンパレス福島

■メイクアップ/27名 ■修正/67名 ■修正率/100% ■会員/67名 ■出席/39名 ■出席率/58.21%

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 来訪者紹介と会長挨拶
- 3 米山大口寄付・米山功労者表彰
 宍戸 英男 会員 植木 洋司 会員
- 4 東日本チャリティー
 日野原先生 講演&コンサート報告
 復興支援室 林 克重 副室長
- 5 地区ゲストスピーチ
 ロータリー財団委員会
 平井 義郎 委員長
- 6 閉会点鐘

今月・来月のプログラム

- 11月16日(水) 渡邊健寿ガバナー補佐 クラブ訪問
 IAC 例会・福島成蹊高校
- 11月23日(水) 法定休日
- 11月30日(水) 移動例会「社会福祉法人 なごみ」
 福島市太平寺町ノ内30
- 12月7日(水) クラブビジョン委員会報告、第7回理事会

今週のトピックス

体の外から光を当てて体内のがん細胞を破壊する実験に、米国立衛生研究所の研究チームが成功しました。正常な細胞は傷つけず、効率的にがん細胞だけを破壊できる治療法として、数年以内の実用化を目指すそうです。

◆会長あいさつ◆ 高橋 和之 会長



一昨日の7日(月)に東京銀座新RC主催の東日本震災復興チャリティー「日野原先生講演&コーラス」にご招待を頂きまして、浪江町と飯館村の被災者と一緒に、銀座ブロッサムに行ってまいりました。当ロータリークラブからは、ご家族を含めて17名の参加者でした。日野原先生のご講演は「耐えて生きることから生じる喜び」の演題で50分ほどのお話でしたが、先月で満100歳となられた日野原先生は、『自分でも信じられないぐらい元気だ!』とジョークを入れながら、演台も使わず50分もお話されました。

先生は自分の体験を通して、『運命のままになるのではなく、生まれながらの遺伝子と、自分が身を置く環境とで、人間は自分で自分の運命をデザインすることができる』とたくさんの積極的に生きる勇氣をいただきました。

今回のご招待で感じましたことは、主催者はもとより関係各RCの方々から出演者の方々全員が、心の底から被災者に対する熱い篤いご支援の思いでした。これがロータリアンの心かとしみじみと感じました。また、この励ましを頂いたご恩を、忘れ

てはいけないと強く感じた次第でした。この後、詳しいご報告は林復興支援副室長からありますのでご清聴ください。

11月はロータリー財団月間です。月間にちなんで後ほど地区財団委員長の平井さんに、スピーチをいただきます。ロータリー財団について、“入って学び”合いましょう。

国際奉仕旅行についてですが、例会の後理事会を開催し、国際奉仕旅行の旅行先をセブ島周辺か、ハワイ島周辺のどちらかに決定しますので、ご希望があれば各役員・理事にお伝えください。旅先が決まれば、旅程やオプションについての詳細を検討していただくようになろうかと思えます。2年分の思いをこめた、エンジョイロータリーに期待したいと思います。

◆米山功労者表彰◆

米山大口寄付・米山功労者として宍戸英男会員と植木洋司会員が表彰されました。おめでとうございます。



◆復興支援室報告◆ 林 克重 副室長

11月7日(月)に、東日本チャリティー日野原先生講演&コンサート参加してきました。参加者は避難されている浪江町18名、飯館村10名、須賀川市10名の方々と、須賀川RC、須賀川南RC、須賀川ぼたんRC、福島飯坂RC、グローバルRC、福島RC、福島中央RC、福島南RCのロータリアン総勢90名で、福島と須賀川からバスに乗り込み銀座を目指しました。12時30分に銀座に到着し、13時30分講演会会場に移動し日野原先生の講演が始まりました。100歳と思えないパワフルな講演でとても示唆の多い講演でした。



15時10分からは3コーラス、東京日本橋を中心にした同好会でロータリーフェローシップ合唱団の坂本博士80歳の力のある指揮が印象的でした。最後に、春芽吹きから冬枯葉になるまで生命の力を表現した絵本から題材をとった日野原先生が原案の「葉っぱのフレディーフレディーズ」の素晴らしい合唱を堪能することができました。

この会を準備頂きました第2750地区銀座日本橋グループの皆さん、ホスト役の東京銀座新RCさんに最大の感謝を申しあげさせていただきます

◆地区ゲストスピーチ◆

ロータリー財団委員会 平井 義郎 委員長 皆さんこんにちは。



11月はロータリー財団月間です。ロータリー財団月間では財団の奨学金事業及び人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施するよう要請されています。

この東日本大震災に於いては、国内はもとより、世界各地から多大な支援が寄せられたのは周知のとおりです。支援を大別すると、1. マッチング・グラント 2. ロータリー財団に災害支援として届いた義援金 3. 地区へ直接送られた支援 4. クラブへ直接送られた支援の4つに分けられます。このうち地区の財団委員会で関与しているのはマッチング・グラントだけです。

さて、地区の会員現況について説明します。

1991-92年度を基準として21年間の2530地区の会員数とクラブ数の関係は平均会員数が51.5人から33.5人と65%に落ち込みました。ある程度の規模のクラブ会員数はあまり大きく変動していないことから、中・小規模会員数のクラブの落ち込みが大きいと思われます。これはそのままロータリー財団に対する寄付の減少に繋がる恐れがあり、ロータリー財団でも大変気に掛けているところです。

今年度の地区目標は110ドル×2,350名、325,500ドルです。この50%が3年後に還元される事から数値

の減少は好ましく無いので是非とも達成したいところです。

昨年度の年次寄付の認証について以下の連絡がありました。地区大会での表彰となります。

- 2010-2011年度 年次寄付認証
- 1位 福島南 RC \$311.95
 - 2位 いわき勿来 RC \$259.69
 - 3位 須賀川南 RC \$205.88 (4位以下省略)
- 上位に入られたクラブさんにお祝い申し上げます。

◆第6回理事会報告◆

例会終了後、サンパレス福島4F サファイアにて第6回理事会が開催されました。理事会では、12月のプログラム、国際旅行等について審議され、以下のとおり承認されました。

- 第21回例会 12月7日(水)
 「ロータリーの友」読みどころ、クラブビジョン委員会報告、誕生者お祝い・誕生者スピーチ4人新会員スピーチ 第7回理事会
- 第22回例会 12月14日(水)
 クラブ年次総会 次年度役員・理事発表 ご挨拶 IAC 例会 福島成蹊高校 午後4時45分より
- 第23回例会 12月21日(水)
 夜間例会 家族クリスマス忘年会
- 12月28日(水) 例会 休会
- 国際旅行：ハワイホノルル(4泊6日)
 2012年2月18(土)~23日(木)
 ホノルルサンライズ RC との交流予定

◆スマイリングボックス◆

地区ロータリー財団委員長 平井義郎様のスピーチに感謝して！ 高橋 和之会長
地区ゲストスピーチ ロータリー財団平井委員長 有難うございます。 菅原 節子幹事
日野原先生のご講演すばらしかった。 斎藤 浩会員

平井様長い地区役員ごくろうさまです。それこそ地区奉仕賞もんですね。 富田健三郎会員
銀座日本橋RC 皆様からよろしくとのこと。 林 克重会員

スマイル 32,000円 累計 864,000円
財団・米山 35,000円 累計 813,000円

～ 一週一言 ～ 背中が語る

人を観るときは、前より後ろから観るのがよい。前はつくろえるが後ろはごまかせないからだ。後姿の淋しいというのは何よりもよくない。逆だと人間が出来たのだ。 安岡 正篤 一日一言より

―編集後記―

社会奉仕団体の近畿地区協議会の前議長が横領で逮捕されました。見掛けの立派さと本質とのギャップを感じました。用心! 用心! (松崎弘昭)